

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式													
E132N001		英語科指導法(中等) (Teaching English as a Foreign Language(Junior High School))																			
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員															
必修	2	3	教育学部 平成31年度以前入学生 用			氏名 御手洗 靖 E-mail ymitarai@oita-u.ac.jp 内線 7580															
授業の概要	中学校・高等学校の英語授業を展開していくための基礎的指導法と評価・学習の原理を理解したうえで、指導案を書き、その模擬授業を経験することによって、英語授業の全体構成と効果的指導のあり方を考察する。また、授業中の実演ペアワークと模擬授業によって基本的指導技術の使い方を学ぶ。																				
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
目標1	中学校・高等学校における英語の4技能を養成するための基礎的指導法、及び評価の方法と学習の原理を説明できる。																				
目標2	学習指導要領に基づいて英語科の指導案を立案することができる。																				
目標3	基本的な英語指導技術(発音を含む)を用いた実演・模擬授業を行うことができる。																				
目標4																					
目標5																					
目標6																					
目標7																					
目標8																					
目標9																					
目標10																					
授業の内容																					
1	オリエンテーション、『学習指導要領』の理解																				
2	言語習得につながる授業(1): 積み上げ, 反復, 言語観, 素地・基礎																				
3	言語習得につながる授業(2): インプットとアウトプット																				
4	言語習得につながる授業(3): インタラクション																				
5	学習方法, 家庭学習, 動機付け, 教師の役割, 言語習得																				
6	授業の流れ, 指導案																				
7	単語や本文中の表現の扱い方																				
8	活動, 例文, small talk, 常活動																				
9	文法事項の復習, 導入, 練習(模擬授業)																				
10	コミュニケーション活動と技能統合活動																				
11	教科書本文の内容理解(模擬授業)																				
12	教科書本文の音読, 反復と定着, retelling(模擬授業)																				
13	書くこと																				
14	授業の振り返り, 定観測, 目標設定																				
15	チームティーチング, 情報機器の利用																				
ラ ア ク ニ テ ン イ グ レ ブ	A: 知識の定着・確認	課題の回答を共有します。				工 夫 そ の 他 の	模擬授業のビデオを投稿して共有します。														
	B: 意見の表現・交換	発音の個別練習をします。																			
	C: 応用志向																				
	D: 知識の活用・創造																				
時間外学修 の内容と時 間の目安	準備 学修	教科書の指定範囲を読み, 自分が受けた授業と比較する。(10h)																			
	事後 学修	発音の練習をしてくる。																			
		短いレポートを提出する。(5h)																			
教科書	太田洋(2017).『英語の授業が変わる50のポイント』光村図書 New Crown English Series 1 三省堂																				
参考書	『中学校学習指導要領』平成29年3月告示 文部科学省 『中学校学習指導要領解説 外国語編』平成29年7月 文部科学省 『高等学校学習指導要領』平成34年度実施 文部科学省																				
成績 評価 の 方 法 及 び 評 価 割 合	評価方法	割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8	目標 9	目標 10									
	レポートの提出	40%																			
	模擬授業ビデオの投稿	30%																			
	英語の発音の投稿	30%																			
注意事項																					
備考	この科目は『地域創生教育科目』です。																				
リンク																					
	URL																				